ともに挑む。ともに実る。
MIZUHO みずほ銀行

みずほCustomer Desk Report 2025/07/28 号(As of 2025/07/25)

国際為替部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

				公示仲値	147.42
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	147.00	1.1756	172.82	1.3509	0.6595
SYD-NY High	147.94	1.1760	173.61	1.3510	0.6603
SYD-NY Low	146.82	1.1704	172.58	1.3417	0.6552
NY 5:00 PM	147.69	1.1738	173.40	1.3445	0.6565

	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	44,901.92	208.01	日本2年債	0.8600%	0.0200%
NASDAQ	21,108.32	50.36	日本10年債	1.6000%	0.0000%
S&P	6,388.64	25.29	米国2年債	3.9200%	0.0048%
日経平均	41,456.23	▲ 370.11	米国5年債	3.9511%	▲0.0088%
TOPIX	2,951.86	▲ 25.69	米国10年債	4.3848%	▲0.0139%
ｼｶｺﾞ日経先物	41,430.00	▲ 225.00	独10年債	2.7150%	0.0215%
ﾛﾝﾄﾞﾝFT	9,120.31	▲ 18.06	英10年債	4.6345%	0.0125%
DAX	24,217.50	▲ 78.43	豪10年債	4.3550%	▲0.0100%
ﾊﾝｾﾝ指数	25,388.35	▲ 278.83	USDJPY 1M Vol	9.66%	▲0.01%
上海総合	3,593.66	▲ 12.07	USDJPY 3M Vol	10.03%	▲0.07%
NY金	3,335.60	▲ 37.90	USDJPY 6M Vol	10.09%	0.03%
WTI	65.16	▲ 0.87	USDJPY 1M 25RR	▲1.02%	Yen Call Over
CRB指数	302.25	▲ 2.12	EURJPY 3M Vol	8.52%	▲0.01%
ドルインデックス	97.65	0.27	EURJPY 6M Vol	8.86%	0.04%

東京	東京時間のﾄﾞﾙ円は147.00ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝ。公示前から午前中にかけては五十日の実需に押されてﾄﾞﾙ円は上昇。午後になると、日銀関係者の話として年内に利上げの可能性の話が伝わると円が買われて下落。147.00ﾚﾍﾞﾙで海外時間へ渡った。
ロンドン	ﾛﾝﾄﾞﾝ時間のﾄﾞﾙ円は147.00ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝ。昨夜のﾄﾗﾝﾌﾟ氏FRB訪問のﾍｯﾄﾞﾗｲﾝが続きﾄﾞﾙが強含んだ。同時に、日銀追加利上げ見送りのﾍｯﾄﾞﾗｲﾝが流れ円売り圧力が高まり、ﾄﾞﾙ円は147.94の高値まで上昇。その後147.67ﾚﾍﾞﾙでﾆｭｰﾖｰｸ時間へ渡った。
ニューヨーク	NY市場のﾄﾞﾙ円は、米6月耐久財受注(前月比)が予想程悪化しなかったものの、ﾄﾞﾙ円は反応薄。その後は米金利の低下が重しとなり、147.70付近を挟んだ上値重い推移。午後は米金利が下げ幅を拡大する動きが一段の重しとなり、147.53まで値を下げる。その後は小幅反発し、147.69ﾚﾍﾞﾙでｸﾛｰｽﾞ。 一方、ﾕｰﾛﾄﾞﾙは新規材料が乏しい中、1.1720付近を挟んだ方向感乏しい推移。午後は米金利の低下に伴なったﾄﾞﾙ売り地合を背景に、1.1746まで上値を伸ばし、その後1.1738ﾚﾍﾞﾙでｸﾛｰｽﾞ。

【昨日の指標等】

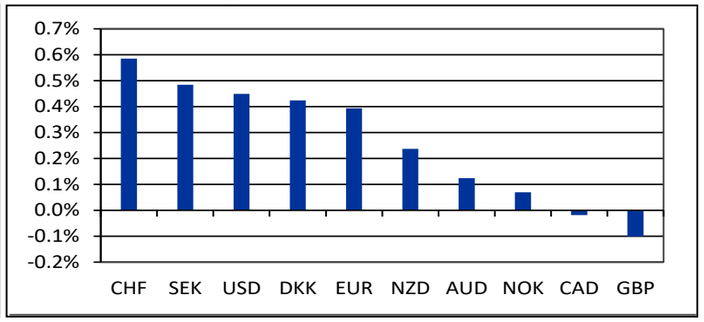
Date	Time		Event		結果	予想
7月25日	08:30	日	東京CPI/コア/コアコア	7月	2.9%/2.9%/3.1%	3.0%/3.0%/3.1%
	14:00	日	景気一致指数・確報	5月	116.0	-
	15:00	英	小売売上高(除自動車燃料、前月比/前年比)	6月	0.6%/1.8%	1.2%/1.9%
	17:00	独	IFO企業景況感/現況/期待指数	7月	88.6/86.5/90.7	89.0/86.7/91.1
	21:30	米	耐久財受注(前月比)・速報	6月	-9.3%	-10.7%
	21:30	米	耐久財受注(除輸送用機器)・速報	6月	0.2%	0.1%

【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
		なし		

【ドル円相場】

【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	147.20-148.50	1.1710-1.1800	173.00-174.50

【マーケット・インプレッション】

先週末の海外市場でのドル/円は堅調な展開となった。東京時間終盤、日銀による年内利上げの可能性があるとの報道で一時円買いが強まり、146.80円台まで下押しする局面があったものの、欧州時間に入ると一転、追加利上げ見送りの公算大、との報道で、ドル/円は反発、147.94円まで上値を伸ばす動きに。この日発表された米経済指標には反応薄で動意乏しく、147円台後半で越週している。本日のドル/円は底堅い展開を予想。今週の日米金融政策決定会合では共に現状維持との見方が太宗だが、将来的な政策変更のタイミングを見極めようと、会合後のパウエル議長、植田総裁の発言が注目されており、週半ばまでは方向感出にくい地合いとなりそう。一方で、本邦に続き、EUが米との貿易交渉で合意に至ったことや、米中も一部関税停止の期限延長に関する協議が進展するとの楽観論が浮上していることから、米関税への警戒感が後退しており、ドル/円は様子見ムードの中でも底堅い値動きになると思われる。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようにお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:大熊・伊丹